



「弦楽四重奏の名作を巡る旅」

ヴァン・カイツク 弦楽四重奏団

弦楽四重奏入門！！

数多くの弦楽四重奏の名作の中から各楽章を選びすぎり、時代や作曲家を超えて巡ります。

モーツァルト：弦楽四重奏曲第19番 ハ長調 K.465《不協和音》より
ブラームス：弦楽四重奏曲第2番 イ短調 Op.51-2 より
ドビュッシー：弦楽四重奏曲 ト短調 Op.10 より
ハイドン：弦楽四重奏曲 Op.76-5 ニ長調 より
メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲第6番 ヘ短調 Op.80 より
スメタナ：弦楽四重奏曲第1番《わが生涯より》より
バルトーク：弦楽四重奏曲第4番 より
ドヴォルザーク：弦楽四重奏曲第12番 ヘ長調 Op.96《アメリカ》より
ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲第3番 ヘ長調 Op.73 より
ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第8番 ホ短調 Op.59-2
《ラズモフスキー第2番》より
シューマン：弦楽四重奏曲第1番 イ短調 Op.41-1 より
プログラムを変更する場合がございます。ご承知おき願います。

2026. **10.10** [土] 14:30 開場
15:00 開演
Halle Runde (名古屋市昭和区桜山町)

[チケット代金 (全席自由)] 整理番号順入場

*WEB早期申込み割引あり

一般：5,000円 学生：2,500円

ペア：9,000円 (ルンデ取扱のみ)

チケットの購入はこちらから

ルンデ

<https://dbf.jp/runde/r261010>

*未就学児のご入場はお断りいたしております。



『花束よりチケットを』

ルンデでは出演者のプレゼント等は受付にてお預かりいたしません。
そのお気持ちをチケットにかえて、ご家族、ご友人とお越しいただけ
ましたらうれしく思います。

Quatuor Van Kuijk

ニコラ・ヴァン・カイック (ヴァイオリン)

シルヴァン・ファーヴル＝ピュル (ヴァイオリン)

アドリアン・ボワソー (ヴィオラ)

アントニー・コンドウ (チェロ)

※ヴァン・カイック弦楽四重奏団のヴィオラ奏者エマニュエル・フランソワが退団することとなりました。
つきましては、今回の日本ツアーには臨時メンバーとして、アドリアン・ボワソーが参加いたします。

イザイ弦楽四重奏団のもとで研鑽を積み、その後マドリードのソフィア王妃高等音楽院にて故ギュンター・ビヒラーの指導を受けた。またアルバン・ベルク弦楽四重奏団、アルテミス弦楽四重奏団、ハーゲン弦楽四重奏団のメンバーらに師事した。

2015年ウィグモア・ホール国際弦楽四重奏コンクールで優勝。加えてベートーヴェン賞およびハイドン賞も受賞。またトロンハイム国際室内楽コンクールにおいても優勝および聴衆賞を獲得した。エクス＝アン＝プロヴァンス音楽祭アカデミーではレジデント・アーティストを務め、2015年から2017年にかけてBBCニュー・ジェネレーション・アーティストとして活躍した。2017/18シーズンにはECHOライジング・スターに選ばれヨーロッパ各地で演奏している。

これまでにロンドンのウィグモア・ホール、セージ・ゲーツヘッド、スネイプ・モルティングス、パリ・フィルハーモニー、ルーヴル美術館講堂、シャンゼリゼ劇場、サル・ガヴォー、チューリッヒ・トーンハレ、ウィーン楽友協会およびコンツェルトハウス、アムステルダム・コンセルトヘボウおよびミュージックヘボウ・アーネン・ヘット・アイ、ベルリン・フィルハーモニーおよびコンツェルトハウス、ケルン・フィルハーモニー、ハンブルクのエルブフィルハーモニー、リスボンのグルベンキアン財団、デンマークのチボリ・コンサート・シリーズ、ストックホルム・コンサートホールなど、世界有数のホールに出演している。さらに、BBCプロムス、オールドバラ、エディンバラ音楽祭、チェルトナム、ブライトン、ハイデルベルク、フレデリクスバーグ、ロッケンハウス、ダヴォス、ヴェルピエ、エクス＝アン＝プロヴァンス、モンペリエ (ラジオ・フランス)、エヴィアン、オーヴェール＝シュル＝オーワーズ、スタヴァンゲルおよびトロンハイム (ノルウェー)、ウェスト・ウィックロー、コンツェントゥス・モラヴィアエ (チェコ)、ハイドン/エステルハージ (ハンガリー)、エイラート (イスラエル) など、主要な音楽祭にも出演し国際的に確固たる地位を築いてきた。

毎シーズン大規模な国際ツアーを展開しており、2023/24シーズンには北米へと赴きカーネギーホール・デビューを果たしたほか、上海シンフォニー・ホールや東京・浜離宮朝日ホールでの公演を含むアジア・ツアーを行った。続く2024/25シーズンには再び北米ツアーへ出かけ、ヨーロッパ各地でも広範な演奏活動を行っている。これまでにギタリストのショーン・シベ、メゾソプラノのアンネ・ゾフィー・フォン・オッター、ハーピストのパーカー・ラムゼイ、クラリネット奏者アンネリエン・ファン・ヴァウヴェ、ダネル弦楽四重奏団、作曲家のバティスト・トロティニョンおよびパンジャマン・アタイールらと共演を重ねてきた。

今シーズンのハイライトとしてアムステルダム・ピエンナーレへの出演およびコンセルトヘボウでの2公演、イタリアおよびスペインへのツアー、さらに弦楽四重奏の名曲から選りすぐりの楽章を紹介する新プロジェクト「Masterworks」というテーマのコンサートも予定されている。

アルファ・クラシックス専属アーティストとして録音を行っており、デビュー盤のモーツァルト作品集は「ショック・ド・クラシカ」「ディアパゾン・ドール (新人賞)」などを受賞し、高い評価を得た。その後のドビュッシーおよびラヴェル、シューベルトの録音でも成功を収めている。2020年にはモーツァルト作品の2枚のアルバムを発表した。2022年から2023年にかけてメンデルスゾーン弦楽四重奏曲全集をリリース、その第2巻はドイツ・レコード批評家賞「クォーターリー・クリティックス・チョイス」を受賞している。2025年にはアルバム『Impressions Parisiennes』を発表。バティスト・トロティニョンに委嘱した《Ces Messieurs》(フランスの著名な作曲家5人へのオマージュ作品) およびフランス歌曲の編曲作品が収録されている。

現在、ピラストロおよびSPEDIDAMの支援を受けるほか、フランス国立音楽センターおよびソシエテ・ジェネラル音楽メセナより助成を受けている。

チケット販売 ▶▶ 芸文プレイガイド (052-972-0430) / ブレイクカフェ (Halle Runde 1階)

Web Live Concert 同時開催 ルンデ会員登録が必要です。詳しくはルンデWebサイトのチケット購入ページでご確認ください。

ご来場の皆さんへお願い

- 発熱(37.5℃以上)および体調不良の方のご来場はお控えください。公演後でも構いませんのでご連絡いただきましたら、ルンデ主催の他公演への振替をいたします。
- マスクのご持参をお願いいたします。感染症蔓延期は必ず着用ください。
- ご来場いただく皆さんと共に作る音楽の場です。気軽に来ただけの場を目指していますが、よりよい空間にするためのルールとお願い事下記URLのWebページに記載しておりますので、お時間があるときにご確認ください。

[ご来場の皆様へ (ルンデのルールその.2)]

<https://dbf.jp/runde/index.cfm?page=rule02>



一般財団法人 ルンデ

〒466-0044 名古屋市昭和区桜山町1丁目21番

TEL : 052-846-8566 / E-mail : runde@dbf.jp

[アクセス]

ホールへお越しの方の駐車場ご利用はお断りいたします。

名古屋駅からは、名古屋市営地下鉄桜通線

金山駅からは、名古屋市営バスをご利用ください。

・名古屋市営地下鉄桜通線・鶴舞線「御器所駅」3番出口

・名古屋市営地下鉄桜通線「桜山駅」1番出口

・名古屋市営バス「桜山」

(それぞれ徒歩 10 分程度)

<https://dbf.jp/runde/>

